



- 1.よさこいチームが一体となる「よさこい総踊り」
- 2.「東通小・中学校吹奏楽部コンサート」
- 3.越善村長より野永喜三夫さん(右)に感謝状が贈呈されました
- 4.一緒に歌ったり踊ったりと会場は大興奮! 「北原ミレイ歌謡ショー」
- 5.2日間とも大盛況となった「かさまいゾーン」
- 6「よさこい下北」オープニングの挨拶をする越善村長
- 7.鳥舞(蒲野沢青年会)
- 8.鈴木(鹿橋青年会)
- 9.もちつき踊り(蒲野沢青年会)
- 10.信夫(砂子又郷友会)
- 11.祈祷舞(鹿橋青年会)



し、午前はひとみの里シンボルロードを会場にパレード形式の演舞を、午後からは会場をふるさと広場特設ステージに移し、猛暑に負けない活気に満ちた勇壮・華麗な演舞を披露し、どちらも観客から大きな拍手と声援が贈られていました。全チームの演舞が終わった後は、本場高知の「よさこい鳴子踊り」を参加者全員で踊り、互いの演舞を称えあいました。

特設ステージでは夕方より、頑張ろう東北と題し、郷土芸能特別公演が行われ、東通村郷土芸能保存連合会より、能舞など5演目が奉納され、被災地の復興復旧と、来場者の方々の無病息災を祈願しました。

また、2日間にわたって開催された「お楽しみ抽選会」では、東通牛をはじめとした村特産品の豪華詰め合わせセットが当たるといこともあり、多くのお客さんで賑わい、抽選結果に一喜一憂していました。

快晴に恵まれた2日間ともイベント目白押しで、最後まで大盛況のまま、幕を閉じました。

なお、今年は、福祉活動を目的としたチャリティー募金を実施し、来場者の方々に多数のご寄付をいただきました。皆様からいただいた募金11,092円は、東通村社会福祉協議会へ寄付させていただきました。本当にありがとうございました。